

相模原市青少年指導委員 広報誌！

第67号

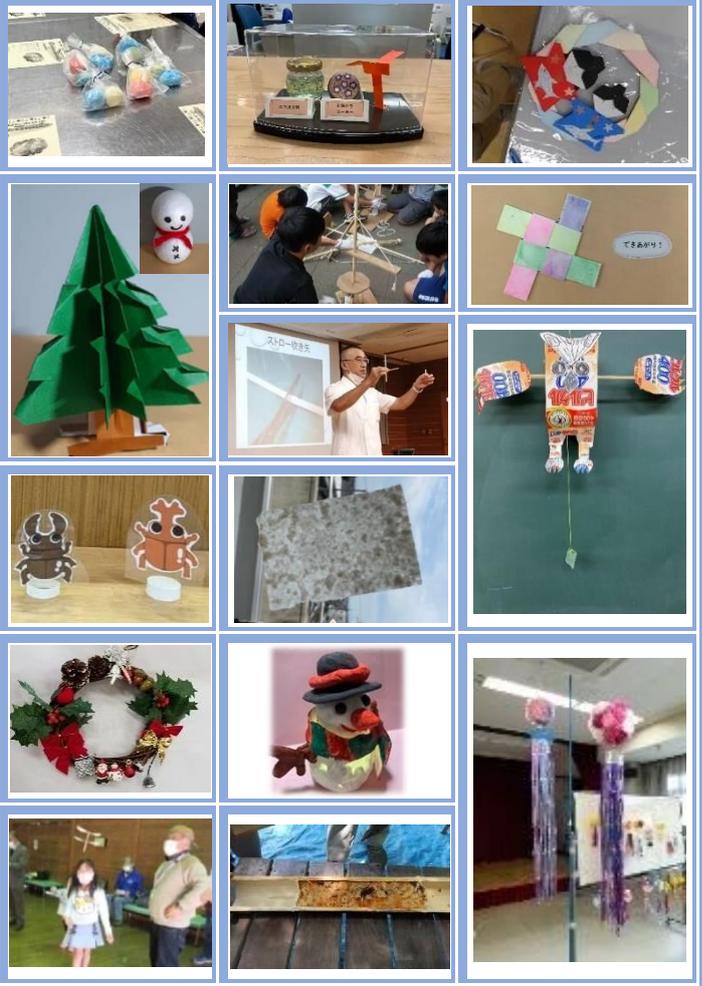
相模原市青少年指導委員
連絡協議会

発行編集 広報部
発行責任者 市丸克己

はげいとう

特集：各地区『お薦めの工作』情報

コロナ禍では内向きの活動を強いられました。
外向きの活動ができるようになった今、地区を
越えて、お隣さんのウィンドウを覗いてみよう!!
そして新しい世界へ踏み出そう!!



■はげいとう の名称について

1968年青少年指導員制度が制定され、同年9月、『青少年の家』で宿泊研修が行われました。
青少年の家の庭に咲いていた『ケイトウ』の花が夕映えに輝き美しかったことや、ゲーム研修での『土びん、茶びん、はげ茶びん』が楽しかったことを忘れずにとの思いから、広報誌を作成するにあたり、『はげいとう』と名付けられました。



3年ぶりに開催された市民(若葉)まつり!

3年ぶりの開催となった市民まつりは、初日の5月13日はあいにくの雨で、残念ながら私たち青少年指導委員のコーナーは中止となってしまいました。

翌日は、曇空ではありましたが、気合で雨雲を吹き飛ばすぞ!と「さかなつり」と「創作コーナー」の2つを実施できました。夕方からは、再び雨に降られてしまいました、担当された皆さんお疲れ様でした!



雨でも本部で頑張りました

◆待ちに待った市民まつりで青少年指導委員主催の恒例の「さかなつり」を実施

午後は、あいにくの雨に降られてしまい、短時間での開催でしたが、365人の子供たちの参加で、楽しい時間となりました。青少年指導委員も準備に追われましたが、親子連れが真剣に「さかなつり」している姿を見ると、この市民まつりの開催そのものが有意義に思えるとともに、「とても楽しかった!! ありがとう」とのコメントを残して帰られた親子の姿からも、私たちの活動するチビ子広場の意義も大きいと実感。



スタッフも準備に大忙し



釣りに没頭する親子



初めて参加の親子(掲載の承諾済み)

◆創作コーナーの「なくニワトリ」も大盛況!

今年の創作コーナーは、紙コップで作る「なくニワトリ」。このブースも大人気で、「なくニワトリ」が総数840個も作られました。開始前は、スタッフたちも作り方を特訓して準備万端。

開始後、子どもたちはテントの外でニワトリを型どりの紙に色づけを行い、テント内でスタッフたちと一緒にコップの底に穴を開け、爪楊枝で固定した糸を通し、このニワトリ紙を紙コップにテープで固定して完成!濡れティッシュでその糸をこするとニワトリの声がして、子どもたちは驚きの表情。そして、その顔を見て、スタッフたちも大喜び、共に感動。テントの外では作り上げた「なくニワトリ」の声が一齐に聞こえてくると、あたかもニワトリが放し飼いされているかのようでした。また、久しぶりの市民まつりの中で、子どもたちの爽やかな声がしていました。



なくニワトリ作り方の特訓中



ニワトリ色づけに熱中!



鳴く? 鳴いた!

桜まつりの歴史

～あなたは知っていましたか？～

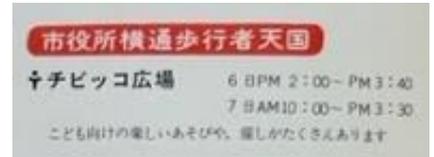


第 1 回市民桜まつりのパレードの様子
出典「相模原市史 現代図録編」

相模原市が市制施行 20 周年を迎えた翌年の昭和 49 年 4 月 6、7 日に第 1 回市民桜まつりが開催されました。急激な人口増加により、希薄になりつつあった市民間の交流や親睦を深めることを目的に開催されました。

私たち、青少年指導委員が行っているチビッコ広場は、なんと第 1 回から実施されています。

当時は「35 万人のふるさとづくり」がキャッチフレーズになっており、現在の「72 万人の・・・」



第 1 回パンフレットより

と比べると、時の流れを感じます。

桜の木も、今と比べると道路の上を覆うほどにはなっていません。

今年は節目の第 50 回を迎え「人・もの・自然、すべての共生を求めて」のコンセプトのもと、市役所さくら通りを主会場に市民の手づくりによる催し物や市民パレード、絵画コンテストなどが実施されました。

過去の桜まつりを振り返ってみると、その時々を反映して、いろいろなピックが取り上げられています。

10 年前の第 40 回では、日本の女子サッカーが世界的に大活躍しており、市の名誉観光親善大使の岩清水梓選手の生まれ故郷という縁で、岩手県の滝沢村が参加。また、「圏央道開通記念キャンペーン」として静岡県が参加するなど、一層の賑わいを見せていました。



第 40 回のアーチ 出典「相模原市ホームページ」

また、パレードのスタート地点にあるアーチも、初めのころはなく、アーチができてからもその時々でデザインが違ってきます。

ところで、桜まつりの桜はいつからあるのでしょうか？ 答えは、昭和 27 年に植樹されたものだそうです。当時は市政施行前で、高座郡相模原町が神奈川県緑化祭に合わせた緑化事業の一環として、桜の苗木 1,000 本を譲り受け、この一部を植樹したことが始まりとのこと。今は、すっかり大きくなった桜の木。

お祭りの前後は、桜見物で道路が渋滞するほどに。先人の取り組みに感謝ですね。パンフレットも、個性があってその時代の雰囲気伝わってきます。



第 50 回のアーチ 広報部撮影



第 1 回 (1974 年)
記念すべき第 1 回の
パンフレットです



第 5 回 (1978 年)
このキャラクターの名前、
知っている人いますか？



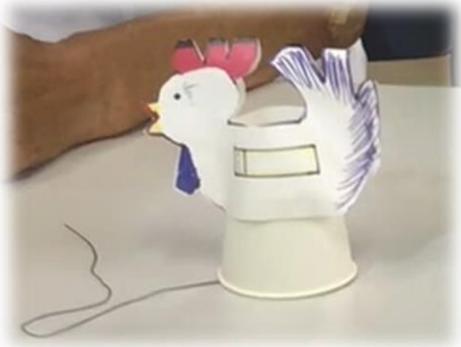
第 12 回 (1985 年)
市内在住の人気漫画家
望月あきらさんによる表紙



第 50 回 (2023 年)
小学生絵画コンテスト
大賞作品による表紙

特集

各地区「お薦めの工作」情報



Aブロック：相原、橋本、小山、大沢

Bブロック：大野北、横山、中央、清新

Cブロック：田名、陽光台、上溝、
星が丘、光が丘

Dブロック：麻溝、相模台、新磯、相武台

Eブロック：上鶴間、東林、大野南、
大野中、大野台、大沼

Fブロック：津久井、城山、相模湖、藤野

コロナ禍という長いトンネルを抜けると迷うことばかり。ましてやこの間に新たに加わった青少年指導委員にとってはなおさらであろう。何をしよう？ なかなかアイデアが浮かばない！

そんなときに活用できる永久保存版の参考書として『はげいとう』第 67 号で「特集」として「各地区『お薦めの工作』情報」を企画しました。

真似をするのは嫌だという人も、「真似るは学ぶの始め」と思って目を通してください。著作権 FREE と問い合わせ自由のサービスも付いています。

最終的には、相模原市版の青少指用ハンドブック『小学生のための工作集』の作成を未来の青少指に期待したい。

♡・・・ Imagine (想像して)・・・

・・・「ちょっと、その『小学生のための工作集』を取っま！」

相原地区 ★バスボムを作ろう!

相原地区では、7月8日に公民館青少年部事業「バスボムを作ろう!」に参加協力しました。

募集を始めるとすぐに定員の20名に達しキャンセル待ちも出るほどの人気でした。



初めは緊張していた子どもたちも時間が経つにつれて班の人たちとも打ち解けて、互いの作品を比べて「きれいな色だね」とか「名前を漢字で書くってどんな字なの」と聞き合うなど、会話が弾んでいました。

当日は1人の欠席者もなく、近隣の小学校から集まった子どもたちは、他校の友だちや指導者と楽しいひと時を過ごしました。

参加者からは、「色や香りを決めるのが、ドキドキわくわくだった」や「友だちができて楽しかった」という感想がありました。

※バスボム …… 入浴剤のことです



出来上がった作品

橋本地区 ★「紙コプター」

2023 年 2 月、橋本公民館において地区の 3 つの小学校(橋本小、宮上小、旭小)合同、春の子ども事業が行われました。その時に作った工作の中のひとつをご紹介します。メインの工作が早く作り終わった子どものために用意していたプチ工作、その名も「紙コプター」です。作り方は簡単です。

まず折り紙を縦に 4 等分に切り分けその 1 枚だけを使います。数か所に切り込みを入れて折るだけなんです(写真参照) 作った後はすぐみんなで遊びました。飛ばすと言うよりも少し上に放り投げるようにすると、かってにヒラヒラ回りながら降りてきます。作って簡単楽しく安全に遊べますしお土産にお持ち帰りもでき子どもたちも喜びますよ。

写真の作り方は A4 サイズの画用紙を 2 等分に切って作ったものです。こちら折り紙で作ったのと同様に上に放り投げるとヒラヒラ回りながら降りてきます。大きな紙コプターだとまた一段と盛り上がります。子どもたちが参加する事業などのすきま時間に、お試し下さい。



作り方は簡単です！



飛ばしている動画はこちら！



小山地区 ★織姫と彦星を乗せて、笹に願いを！

小山地区では青少年部事業「遊 you ラン土」を行っています。

6 月には七夕工作を実施しました。折り紙で作る織姫と彦星。折り方が難しい場面もありましたが、みんな真剣に作ってくれました。

それぞれの感性のもとにオリジナルの織姫と彦星の完成。同じ作業が続く折り紙 12 枚で作る簡単リース。折り方はとても簡単なのですが、つなぎ合わせる時にどっちの向き？と混乱しながらもカラフルなリースが出来ました。

リースに織姫と彦星を乗せた時にはみんな満足げな顔に！ 嬉しいですね！

七夕工作の時は毎回地域の方より笹の提供をいただいています。大きな笹に七夕飾りや願いごとを書いた短冊をつけ、公民館ロビーが華やかになりました。



オリジナル装飾の
織姫と彦星

織姫と彦星



真剣に作っている様子



笹に願いを



大沢地区 ★かんたんモビール

★「天秤」の組み合わせで、「吊りもの」の自然な動きを楽しもう！

今回は、加工しやすい針金を「天秤」にします。

「吊りもの」は、お魚さん。

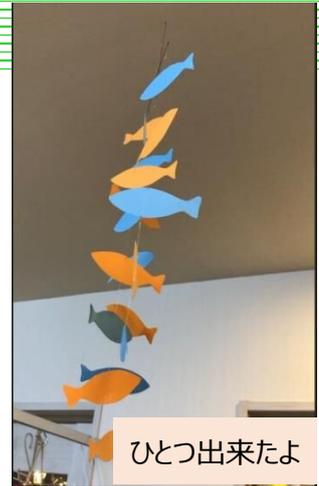
- 1)色紙でお魚さん作ります。→①7匹、②6匹、③5匹
- 2)お魚はおなかとせなかに糸を通す小さな穴をあけます。
- 3)釣糸3本用意します。(①長い、②中くらいの、③短い)
- 4)釣糸は、端っこにお団子作ります(片結び2回くらい)
- 5)釣糸①にお魚①を通していき。 ※②、③も同じように
- 6)バランスよくお魚さんを配置します
- 7)「天秤」にかけます

まず、②と③でひとつの天秤をつくります
この天秤と①とで大きい天秤をつくったらできあがり。

「天秤」と「吊りもの」のバランスがポイントです。



制作工程の動画⇒



ひとつ出来たよ



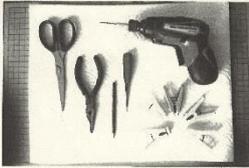
清新地区 ★花かざぐるま

清新地区では色画用紙やカラークリアファイルを使って、色のきれいな花かざぐるまを作りました。

作り方を以下に示します。

かざぐるまの作り方

清新地区



道具

はさみ・穴あけ(ポンチ or 千枚通し)・ドリル・ラジオペンチ・洗濯ばさみ

材料

色画用紙・カラークリアファイル・割り箸・針金・ストロー・ビーズ

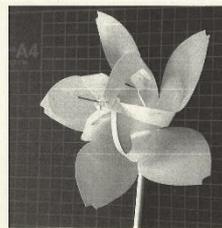
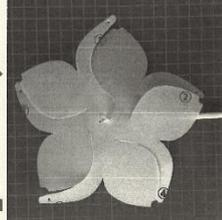
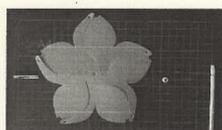


② 芯を作る

上部 1.5~2cm くらいの所にドリルで穴(1~2mm)をあける。(針金が通るくらい) 針金を割りばしの穴を通して固定する。

① 組み立て

固定した針金にビーズ→型紙→ストローを差し込む
型紙中心を針金に差し込み羽(赤数字)の順に針金に通し
ビーズを入れラジオペンチで針金の先を止め完成。



① はねを作る

型紙をクリアファイルに挟み込みポンチ等で穴部分を穴を空ける。
※穴をあけることで型紙が固定される。
クリアファイルを型紙の線に合わせて切り抜く。
※型紙が固定されて無いようなら洗濯ばさみ等で固定する。
型紙も併せて6枚の羽根の出来上がり。



中央地区 ★ちょっと科学・あとは感性

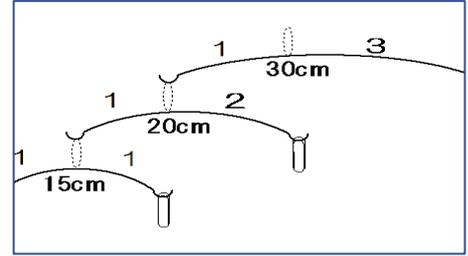
昨年の秋の科学教室で『バランスのふしぎ』と題し、「やじろべえ」の原理を学び、それを「モビール」の製作に活かしながら季節を彩る飾りを製作しました。曲げやすい 2mm のアルミワイヤーを共通材料のうでに活用しました。

「やじろべえ」では、うでの中心をひねり輪にして支点としました。うでを曲げるほど重心に下となり安定が増しますが、早く振れてしまいモビールには適しません。また、ここでモビールのバランスの取り方を学習します。



「やじろべえ」での学習

※シーソーと同じ⇒重さが 2 倍の時は距離を半分にする则つり合いが取れる
(支点からの距離と重さは反比例)



バランスの学習 (力のモーメント)

「モビール」の場合アルミのうでの両端を U 型にし、吊せるようにしました。支点には輪ゴムを利用し、位置の調節が簡単で滑りも防げました。

オブジェクトは折紙を 3 枚貼り合わせ回転しても平面にならないように工夫しゼムクリップで吊しました。

創作中は水を入れたペットボトルの口に紙を巻き付け柱とし、上に竹串を刺し吊し台としました。



3 枚貼り立体的オブジェクト



創作中の吊し台

横山地区 ★ツリー雪だるま工作

■主な材料

- ・色画用紙か折り紙
- ・発砲スチロール (丸い球) 2 個

■葉の作り方

- ① 画用紙を三角に 2 回折ります。三角を開いてつぶします
- ② 反対側も同様に開いてつぶし、全ての面を開いてつぶします(全 4 か所)
- ③ 黒線のところを切り、広げて切り込みを折ります

■木の作り方

- ① 葉の作り方の②まで同じです
- ② 黒線のところを切ります
- ③ 作った葉の内側にボンドを入れ、木の部分を差し込み、くっつけます

■雪だるまの作り方

- 丸い球を接着して、顔を書きます



葉の部分



木の部分



雪だるま



完成!

大野北地区 ★キラキラ折り紙を使った工作 2 件＋社会見学

2023 年 6 月 3 日開催の「ゆめ教室」で小学生低学年を対象にした工作、キラキラ折り紙を使った「くるくるレインボー」と「レインボーこま」を紹介します。ハサミの使い方や手と指を使う細かい作業に不慣れな子どもたちには、ぜひ経験してもらいたいと同時に、物を作る楽しさを味わってもらいたいです。

くるくるレインボー

<出来上がり>



<指で回転させて遊ぶ>



レインボーこま

<出来上がり>



<指で回転させて遊ぶ>



工作の場を離れて、2023 年 3 月 28 日実施の 4 点セット社会見学をご紹介します。子どもたちは熱心に説明を聞き、持参の「探検ボード」にメモを取っていました。

<人型ではない産業ロボット>



さがみはらロボット
導入支援センター

<ミニ水族館>



北里大アクアリウムラボ

<身近な草木にも毒＝薬草>



北里大バイオガーデン

<「いのち」を学ぶ場>



麻布大いのちの博物館

星が丘地区 ★火起こし体験

星が丘地区では、子どもたちに人気の高かった、「火起こし体験」を紹介します。今回は、道具の作り方ではなく、実際に火を起こすときの注意事項やコツなどをお伝えしたいと思います。

○用意するもの

舞割り、火きり板、床に敷く大きめの板、麻紐、携帯電話くらいの大きさの紙

○やりかた

はじめに、麻紐をほぐして、綿状にします。麻は発火性が高いので、火種から炎を作るのに使います。

- ① 摩擦熱が逃げないように、床に大きめの板を敷き、その上に火きり板を載せます。この時、火きり板の穴の下に紙片を挟みます。木が焦げてできた火種を受け止めるためです。
- ② 火きり板の穴に舞割りの先端を入れて、紐を中心の棒に巻き付けます。
- ③ 水平の棒をリズムカルに上下させて、舞割りの先端を回転させます。
- ④ 火きり板の穴の周囲に、黒い炭が出てきたら、もう一息、舞切りを回転させます。
- ⑤ 炭の中に、赤い光ができていたら、紙片を使って、そと麻の綿に移します。
- ⑥ 軽く息を吹きかけると、炎が上がります。

舞割り



先端はすり減るので、交換できるようにしています

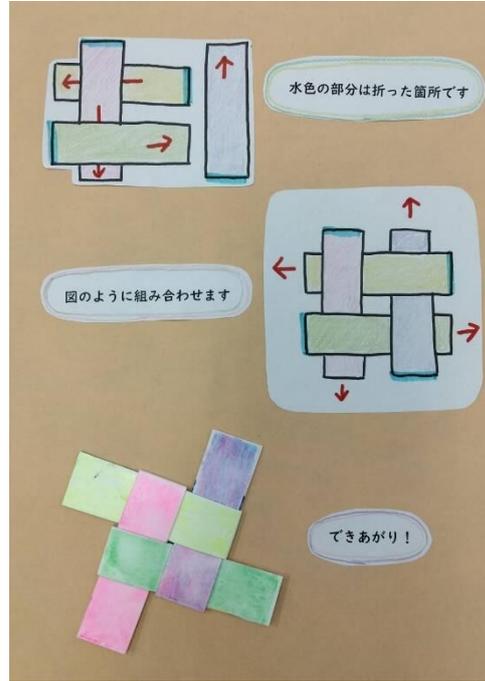
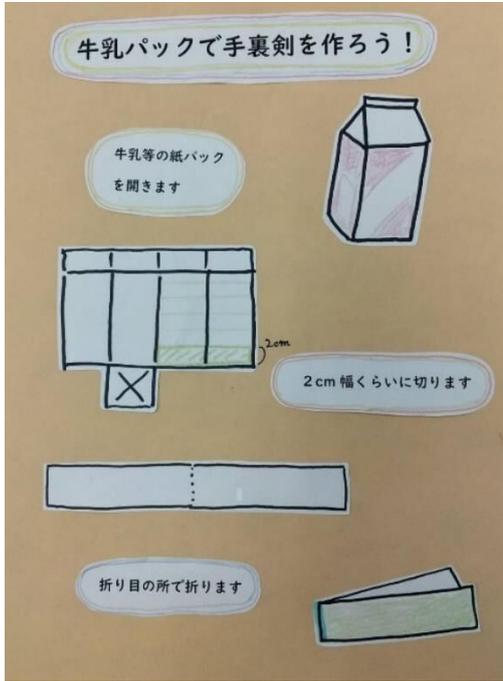


火起こしの動画



光が丘地区 ★牛乳パックで作る手裏剣

光が丘地区では、8/6 の公民館で 1 日あそんじゃおう！の工作教室で昨年に続いて「牛乳パック」を使った手裏剣作りを行いました。簡単に作れて、子どもたちが作った手裏剣で遠くに飛ばすのを競い、楽しそうに飛ばしていました。先が尖っていないので安全に遊べました。作り方を以下に示します。



○今年の夏のイベント

《夏休み体験教室》

- 7/26 バス社会見学
(陸上自衛隊広報センター
りっくんランド・朝霞駐屯地)
- 7/28 ワクワク実験教室
(レモン電池等)体験教室
- 8/1 子ども料理教室
(メロンパンを焼こう)
- 8/2 ヒップホップダンス
- 8/6 公民館で 1 日あそんじゃおう
(工作★、モルック、映画会、
流しそうめん)

以上が夏休みの行事として行われました。

陽光台地区 ★科学おもちゃを作る！

陽光台公民館では、今年の 8 月 6 日(日)の午後、地区在住の小学生(1～3 年生は保護者同伴)を対象としたイベント「理科実験教室 科学おもちゃを作る！」が開催されました。

神奈川理科サークルの門倉松雄さんが講師を務め、ペットボトルとストローを使ってさまざまな「科学おもちゃ」を製作しました。参加費は 100 円です！

当日は小学生 30 人ほどが集まり、事前の呼びかけで「夏休みの自由研究にいかがですか」との声が上がっていたとおり、講師の方が楽しい実験を通して、おもちゃを作っていました。

子どもたちも一緒に作り、できあがったものは、そのまま実験につかえるので、楽しいひとときが過ごせました。



会場の様子

科学 理科実験教室
おもちゃを作る!

どんな実験をやるのかな?
ペットボトルとストローを使っていろいろな科学おもちゃを作ります。

理科がもっと楽しくなる! 科学の面白さを体験しよう!

日時 8月6日(日)
午後1時30分～3時

会場 陽光台公民館 大会室

講師 門倉 松雄さん(神奈川理科サークル)

対象 陽光台地区に住む小学生
ただし、小学1～3年生は保護者同伴

料金 20円
お申し込み 100円(材料費)

お持ち物 500mlペットボトル 3本・ハサミ・タコ糸
水分補給の飲み物

お申込み 7月7日(土)午後5時～
電話にてお申し込み。参加費を現金で会場にお持ちください。

問合せ・申込み 陽光台公民館 (☎042-755-3451)

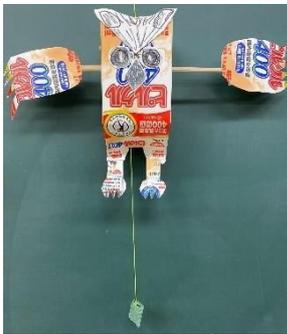
上溝地区 ★パタパタふくろうの作り方

用意する材料

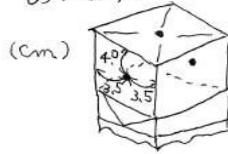
- ・牛乳パック(500ml)×2箱
- ・タコ糸(1メートル)×1本
- ・わりばし×1本
- ・五円玉×2枚

使用するもの

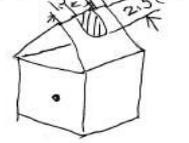
- ・ハサミ・ものさし・カッター
- ・セロテープ・のり
- ・千枚通し(キリ)・ホチキス



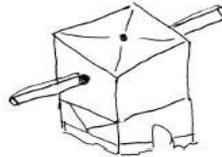
① 千枚通しで穴を3カ所あけます。



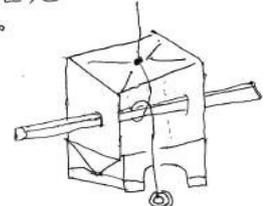
② フタのところをひ字型に切り取ります。



③ わりばしをぐるぐる回る程度に横に通します。

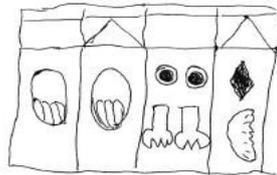


④ タコ糸をわりばしに1回車ごせ通した先に5円玉2枚を結びます。



⑤ もう一つのパックで、それぞれのパーツを作ります。

- ・羽根×2
- ・目×2
- ・足×2



- ・口ばし×1
- ・ヒメカ×1

⑥ 図のように貼りつけて出来上がり。手でタコ糸を持ち上からふくろうをはなすと、下に羽根を回しながら重くなります。



田名地区 ★カラフルで楽しいランプシェード

コロナ禍のため、活動できない期間が3年間ありました。田名地区ではコロナ禍以前も工作以外の取り組みが多かったため、いちばん最近の工作は2015年頃のランプシェードでした。使うのはタッチライト、黒い画用紙、カラーセロファン、カッター、糊またはセロテープ。すべて100均で見つかるものです。

画用紙に好きな形や文字をカッターで切り抜き、裏からカラーセロファンを貼り付けます。画用紙を三角帽子(円錐形)や円筒形にして、タッチライトの上に置くだけで、カラフルで楽しいランプシェードの出来上がり!

画用紙を切り抜くときにカッターを使うので、慣れない子には大人のサポートが必要かもしれません。

カラフルで楽しいランプシェード、皆さんもお試ください!



100均で買えるタッチライト



新磯地区 ★ほうきをつくろう



ほうきをつくろう

新磯地区からは、お掃除やインテリアとしても使える、かわいいほうきを紹介します。

準備するもの

- ・ススキ 20 本ぐらい
- ・たこ糸 (短) 30cm × 1 本
(長) 40cm × 2 本
- ・布 幅 5cm ぐらい 長さ 1m ぐらい
細長くカットしたもの
- ・ビニールテープ

ススキは花が咲き終わって種が残る 1 月初旬から 2 月上旬に収穫したものを使います。刈り取ったススキの最初の節を手で折り、皮を剥がして種を取り除きます。ここまで準備しておきます。

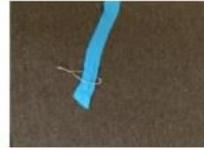
①ススキをまとめて穂を揃えながら形を整えてたこ糸 (長) で 2カ所を結びます



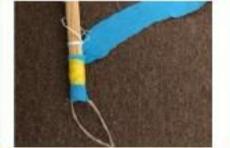
②茎の部分が 20cm ~ 25cm ぐらいになるようにハサミで切りそろえます



③たこ糸 (短) を輪にして布端に通して茎の先端部分に合わせテープで固定します



④布を伸ばしながら茎に巻きつけて布端に切り込みを入れ、しっかり結びます



⑤穂の長さを決めハサミで切り揃えます。穂の部分に紙を巻くときれいに切れます



麻溝地区 ★共振現象の科学おもちゃ

★地震による長く続くゆっくりした超高層ビルの揺れ・小刻みな木造家屋揺れを体験してみよう！

■材料：薄い色紙・厚紙

■道具：ハサミ・カッター・カッターマット・定規・ホチキス

1. 色紙を幅 1 cm で長さ 10 cm 位に带状に 3 本切る。

厚紙を幅 1.5 cm で 10 cm 位切る。

2. 带状の色紙の端を揃えて輪にして根本を厚紙半分に折り曲げて台紙に挟み指で固定する。

3. この挟んだ台紙を前に出し一定のリズムで左右に揺らす。

一秒周期で良く振れる箇所を色紙を上下させ調整してホチキスで固定する。

4. 別の色紙で、周期が(項目 3)の約 2 分の 1 になるよう揺らして調整してホチキスで固定する。

5. さらに(項目 4)の約 2 分の 1 の周期になるよう揺らして調整してホチキスで固定する。

6. 台紙からはみ出した紙をハサミで切って裾を揃える。

【揺らしてみよう】

台紙の端を軽く持って、3 つのうち揺らしたい物に神経を集中させ、それが一番大きく揺れるように一定のリズムで往復させて揺らしてみる。

1 秒間 1 往復・1 秒間 2 往復・1 秒間 4 往復とリズムをとって下さい。



1 番目の輪



2 番目の輪



3 番目の輪



完成

揺らしてみよう



相武台地区 ★参加者全員プレゼント！ミニペットボトル空気砲～♪

相武台地区では参加者全員にプレゼントしちゃう大盤振る舞いの空気砲の紹介です。

ちょっとだけ自分で工作して、
射的を試し打ちしたら、
持って帰っておうちでも遊べる優れもの。

ぜひ試してみてくださいねー。

準備するもの（数は人数に合わせて適宜）

【空気砲の材料】

- ・ミニペットボトル
- ・ゴム風船
- ・ビニールテープ

【射的的的的材料】

- ・パウチした的（ま） ← 動物などのイラスト
- ・トイレトーパー芯

作り方

- ① ペットボトルの底を切る
- ② 風船の上部を切る
- ③ ペットボトルの切った部分に風船をかぶせてビニールテープで巻く
風船部分を引っ張って、射的に向かって手を離せば、射的に大当たり♪



好きな風船を「選んで被せてテープで巻けば」自分だけの空気砲が完成！



的(ま)は、短く切ったトイレトーパー芯に切り込みを入れるのがポイント



3人でてんとう虫🐛めがけて～♪

相模台地区 ★牛乳パックからハガキを作ってみよう(紙すき)

市販の紙すきセット（600円ほど）を使って紙の再生

参加費：500円 ※紙すきセットはお土産にして自宅でも再挑戦してもらおう

各自用意してもらおう物：ペットボトル、バスタオル

こちらが用意する物：紙すきセット、洗濯糊、牛乳パック、ビー玉、透かし用の折り紙など
※工程 (3)



- ・容器（黄）
- ・紙すき枠（青）
- ・網
- ・透明板

(1) 牛乳パックから材料をつくる

牛乳パックの表面のフィルムを剥がして再生紙の原料をつくる。

開いた牛乳パックを一晩ほど水に浸けておくと剥がしやすい。うまく剥がせなかったらゴシゴシ擦って白い部分をこそげとり、かき集める

(2) 材料を混ぜる

ペットボトルに
水、糊（液体糊や洗濯糊）
ビー玉10個ほど
牛乳パックから取った材料
を入れて、ひたすらシェイク！

細かくちぎると攪拌しやすい
攪拌の良し悪しで紙の仕上がりが変わる

(3) 濾す

紙すきセットにペットボトルの中身を出し、材料が均等になるようにする。
水から紙すき枠（青）を引き上げる。
半分づつ中身を出し、切った折り紙やスパンコールのようなものを散らし、その上に残りの半分を出す
と透かしの入った紙になる

2時間でやり終えるために

(1)は説明だけして(2)からスタート

(5)を短時間にするため

- ・アイロンで乾燥を早め
- ・半乾きで持ち帰らせる（クリアファイルを用意）

「時短」するのに苦労しました。他にアイデアあったら教えてください。

自宅で気軽に再挑戦できるように

新聞紙やティッシュペーパーでも作成できることを教える（見本用意）

宛名の書き方

出来上がった紙（ハガキ）で誰かに手紙を送ってみよう！の解説を配る

(5) 乾かす

型からそっとはずし
ガラス窓に貼り付けて乾かす



(4) 水分を取る

引き上げた枠のまま、水分を押し出しタオルなどで吸い取る。



※ 2022年8月実施の企画で試作など準備していましたが、7月に入り急激に感染者数が増え、残念ながら「延期」になっています。

大野台地区 ★森の間伐材と松ぼっくりでクリスマスツリーを工作

昨年 12 月の「クリスマスのつどい」では、子どもたちと一緒にクリスマスツリーを作成しました。

大野台地区の木もれびの森から採取した間伐材と松ぼっくりを材料にツリーを準備し、子どもたちが各々自由に飾りつけをしました。クリスマスに向けていかがでしょうか。

【用意するもの】

- ・土台…間伐材 直径 10 cm 程度の木の幹や枝 厚さ 1 cm 程度にスライス
- ・ツリー…松ぼっくり きれいに洗っておきます
- ・飾り…ビーズ 星の飾り スパンコール リボン コットン(雪) など 飾りは自由に
- ・ボンド (木工用ボンドで OK)

【作り方】

1. 間伐材の土台に松ぼっくりを立てて固定する (ボンドにて)
固定されるまで時間がかかるのであらかじめ用意しておく
2. 松ぼっくりにお好みで飾りを付ける



大沼地区 ★紙筒で作るサンタクロースオーナメント

毎年恒例の「クリスマスのつどい」では、青少年部で考えたオリジナルのオーナメント作りを行います。必要な部品をキットにして工作の難易度も小学校低学年から高学年まで楽しめるように工夫をしています。

子どもたちは同じものを 2 つ作成して、1 つは自宅に持ち帰り、もう 1 つは公民館の入り口中央に設置した大きなクリスマスツリーに飾ります。今回は「紙筒で作るサンタクロースオーナメント」を紹介します。子どもたちが描く様々なサンタの表情が公民館を訪れる地域の皆様を楽しませてくれます。



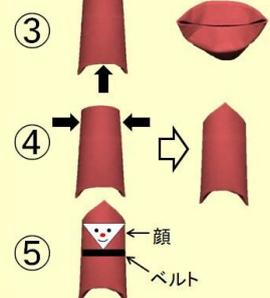
用意するもの

- | | |
|----------------|------|
| 紙筒 | 1 本 |
| (トイレットペーパーの芯等) | |
| 折紙(赤) | 1 枚 |
| 白紙(顔用) | 1 枚 |
| 黒紙(ベルト用) | 1 枚 |
| 綿の玉 | 少々 |
| 針金 | 10cm |
| スティックのり | |
| サインペン 赤・黒 | |
| 千枚通し等の穴をあけるもの | |

作り方

- ① 紙筒にのりをつけ赤の折り紙を巻きながら貼る
紙筒よりはみ出した部分は中に折り込む
- ② 白紙を三角形に切り、サインペンで顔を書く
- ③ 紙筒の底をへこませて足を作る。この時折
貼り合わせが背中側になるようにする
- ④ 筒の上の部分へこませる
- ⑤ 顔を貼り、ベルトを貼る。足に少し形をつけて、
先を黒くぬる
- ⑥ 先端に穴をあけて針金を通す。ひねって止める
- ⑦ 綿の玉を付ける(のりは紙筒側につける)

ヒント



大野中地区 ★レッツチャレンジ隊 風鈴づくり

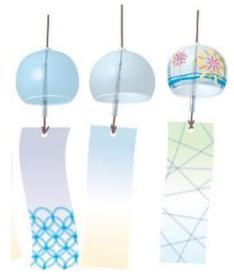
事業は 2022 年 7 月 17 日に実施しました。

ちょうど夏ということもあり、風鈴の工作が良いとの意見で決定しました。

風鈴自体を作ることは難しいので、100 均で売っている無地のガラスのできたものを購入し、子どもたちにはマジックで色を付けたり、ビーズなどを付けて装飾することをしてもらいました。

色を付け、飾り付けるだけの作業に満足してくれるか少し心配だったのですが、子どもたちは思い思いのデザインで風鈴作りを楽しんでいて安心しました。

本来は風鈴のガラスの内側に色を付けますが、難しいので外側に色を付けてもらいました。おかげで書きやすくなり、みんな一生懸命に絵を描き込み、個性的な風鈴が出来上がっていました。



いろいろな風鈴が出来たよ！



製作の様子



上鶴間地区 ★クリスマスリース・しめ飾り・ミニ門松

上鶴間では、年数回開催の「わんぱくチャレンジ」で工作も実施。

クリスマスリースやしめ飾り、ミニ門松など年末年始向けが多いですね。

また、講師の方を迎えて陶芸教室や、ブロック研修で習得したハロウィンランタン作り、工作ではないですが、今年のかまぼこ・ちくわも作りに行きました！

■クリスマスリース・しめ飾り

●材料

- ・ベースのリース・しめ縄
- ・飾り付ける材料
- ・レイアウト検討用台紙

●作り方

- ・台紙の上に飾りを置き全体のレイアウトを考える
- ・レイアウトを基にグルーガンでベースに飾りを接着



■ミニ門松

●材料

- ・笹
- ・ゴザ
- ・麻紐
- ・空き缶
- ・砂など缶の中に入れる笹の固定材
- ・テープ
- ・松の葉や花などの飾り

●作り方

- ・片側が斜めの笹を切り出し三本一組にしてテープで纏める
- ・空き缶の周りにゴザを巻きテープで仮止め
- ・ゴザを紐で巻いて缶に固定
- ・缶下側に余るゴザを外側に広げて折り曲げ
- ・缶に一組の笹を入れて砂等を詰め固定
- ・笹の周りを松の葉や花で飾る



大野南地区 ★大野南のクリスマスランタン

E ブロック研修で講習のあった「ハロウィンのかぼちゃランタン」を作る事業を計画しました。

他の事業との調整で開催時期がクリスマスの頃になってしまったので、ハロウィンからクリスマスランタンに変えて開催しました。

市販のキットを購入し、小学 1 年生から 3 年生を対象に実施。

サンプル作品はクリスマス仕様でしたが、子どもたちの自由な発想で、クリスマスにこだわらないランタンができました。



作成の様子



いろいろな作品ができました



東林地区 ★七夕吹き流しを作成しました

(骨組み作成)

- 〈1〉銅線にて直径 23 cm の輪を 5 個
直径 21 cm の輪を 2 個作る。
- 〈2〉グルーガンにて接続し球体を作る。
- 〈3〉銅線にて直径 17 cm の輪を作る。
- 〈4〉〈3〉にて作成した輪に たこ糸 3 本で球体に
下げられるようにする。
- 〈5〉厚紙に色紙を糊で張り付ける。
- 〈6〉色紙を張った厚紙で直径 17 cm の輪を作る。
- 〈7〉メタリックカラータイにて直径 17 cm の銅線に
厚紙を固定する。
- 〈8〉たこ糸にて球体上部に持ち手、下部に〈7〉にて
作成した厚紙を接続する。

(飾り付け)

- 〈9〉フラワーペーパーにて花を 30 個作る。
- 〈10〉作成した花を球体の骨組みに飾り付けします。
- 〈11〉フリンジガーランドを厚紙の裏面に貼り付ける。
- 〈12〉完成です。

(材料)

銅線 85 cm×5 80 cm×2 65 cm×1
厚紙 12 cm×25 cm 3 枚
たこ糸、色紙、メタリックカラータイ
フリンジガーランド 2000 mm×1500 mm
フラワーペーパー 30 個
グルーガン、ホッチキス、糊



材料



花



骨組み



完成

津久井地区 ★森のえんぴつ作り

津久井地区協議会において伝統的に受け継いでいる工作「森のえんぴつ作り」は、平成 25 年より様々な地区イベントなどで通計 29 回開催している工作で、安らぎや癒やし効果がある自然素材の枝を活かした「唯一無二のえんぴつ」が作れます。作り方の概略は以下の通りです。

- ① えんぴつにする「枝」を選ぶ（枝の他、角材も選択可）
 - ② 万力に枝を固定し、「えんぴつ芯」を入れる穴と組紐を通す穴を電気ドリルであける
 - ③ ベルトサンダーで芯を入れる先端部をえんぴつのように削る
 - ④ 芯に適量の接着剤を付け、穴を開けた先端部に入れる
 - ⑤ 組紐を通し吊り紐状にする。小刀で余分な芯を切り、名前などが書けるよう枝表面の一部を切り落して完成
- 角材えんぴつでは、最後にマジックで角材にお絵かきを楽しむ子どもたちもいます。
この「森のえんぴつ作り」に興味のある方はお知らせ下さい。出張開催も致します。



製作中の動画はこちら



材料・工具



「枝」・「角材」、完成したえんぴつ



電動工具類

城山地区 ★松ぼっくりツリー

城山地区からは、誰でも簡単にできる小さくて可愛い「松ぼっくりツリー」を紹介します。

【用意するもの】

松ぼっくり、小さめの紙コップ（ペットボトルのキャップ）
ビーズなどの装飾したいもの、
グルーガン（木工用ボンド）、カラースプレー（絵具）



【作り方】

- 1、松ぼっくりツリーを作成するのに下処理をします。
（下処理）
 - ① 汚れを落とした松ぼっくりを沸騰した鍋に入れます。
 - ② 松ぼっくりのカサが閉じるまで煮込みます。
 - ③ 天日干しし、再びカサが開いたら完成です。
 - 2、下処理の済んだ松ぼっくりに、グルーガン（木工用ボンド）でビーズなどを装飾します。
 - 3、ツリーの土台となる紙コップ（ペットボトルのキャップ）に装飾します。
 - 4、土台に松ぼっくりを乗せたら完成です。
- ※お好みで下処理の済んだ松ぼっくりに絵具やカラースプレーで色付けしてみてください！



相模湖地区 ★ゴム動力ヘリコプターを作って飛ばそう

実施日：2022 年 12 月 18 日(日) 10:00~12:00

場 所：相模湖公民館

参加者：1 年 2 名、2 年 2 名、3 年 2 名、4 年 2 名、5 年 4 名、6 年 1 名の計 13 名+保護者

実施内容：ゴム動力ヘリコプターの作成

製作手順書に沿って、1 学年～6 学年、父兄と一緒に作成する

2 つの翼で揚力が発生するように翼の傾斜を変えて作成する（ここがポイント）

主翼と補助翼が有り、主翼をまわして、連動したゴムも巻かれることで

揚力を得るための回転エネルギーを蓄え、手を離すと主翼が回転して飛び出す構造

主翼の巻数を増やすことで、いきおい良く飛び出す

（ストロー軸に固定した補助翼は、ストローの空回りを抑制し、揚力を高める）



感想：ヘリコプター完成後、飛ばし始めたら、周りから大歓声があがり、子どもたちのキラキラした目から、これを実施して良かったなと思った瞬間。

藤野地区 ★竹細工とかぐや姫ご飯

藤野地区では、公民館事業の竹細工、かぐや姫ご飯（竹で炊いたご飯）を紹介します。

■作り方

- ① 竹の節と節の外側を切り落とし穴をあけます。
- ② 穴を開けた所の蓋を棒で作ります。
- ③ 竹を洗い1 合のお米と具を入れ、180cc の出汁つゆを入れます。
- ④ いよいよ火にかけます。大体 30 分ぐらいで、時間が来たら 10 分蒸らしてナタで竹を横に切ります。
- ⑤ いよいよご飯とご対面！

★感想★ 色々なごはんが出来るので楽しいですよ。火を使う場所が限られますが、プライベートでキャンプやバーベキューの機会がありましたら試してみてください。



事業企画部 特別工作 ～コロナ退散祈願！～

昨年、事業企画部の部会が復活！しました。そして、久しぶりに懐かしい面々との再会がかないました。今まで通りの事業ができない中、その部会での伊藤部長の一言。

「皆さん自慢の工作を1つ 次回の部会で提出をお願いいたします。」それを聞いた部会員は、「ええええ～」、「何でもいいんですか？」、「どうしよう」と、ざわめきが止まりませんでした。

伊藤部長の発言を聞いた直後は、皆さんどよめいていましたが、さすが事業企画部、次回の部会の時には、違うどよめきがありました！

工夫された作品、コロナ禍でも楽しめる作品、とても頭を使う複雑な作品と、次から次へ出るわ出るわ、まさに宝の山 ✨ でした。

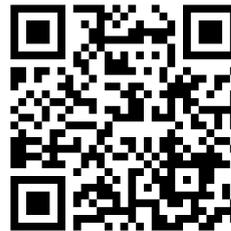
昨年 11 月に行われた「親子ふれあいのひろば」で、集まった力作のお披露目をしたところ、来ていただいた親子のみなさんに、「作り方を教えてください！」、「素晴らしいです」と、心温まるお褒めの言葉をたくさんいただきました。

部会員の皆さんも、頑張った甲斐がありました。

素晴らしい作品の数かずを、このまま眠らせてしまうのはもったいないと考え、今回の工作特集の機会に合わせて、作品の一部を紹介します♪



作品の一部を動画で撮影しました。ぜひご覧ください。



回転する灯籠



落下傘



お見事！
こりゃ、皆、だまされるわ！



あつまったおいしい作品の数々と「試食」する伊藤部長

青少年指導委員総会 開催！ ～ 総合学習センター ～

5 月 22 日(月) 19 時 30 分より市立総合学習センター大会議室にて、出席者 68 名、委任状 131 枚、合わせて 97.1%の同意のもと開催されました。

開会に先立ち、4 月に逝去されました本郷永子副会長を悼み、全員で黙とうを行いました。

つづいて、長年の功績が認められ、相模原市市政功労表彰、神奈川県青少年指導員表彰、神奈川県青少年育成活動推進者表彰を受賞された皆さんに感謝状と記念品の贈呈が行われました。

総会は、杉野こども・若者未来局長をはじめ行政職員からの挨拶をいただいた後、令和 5 年度事業計画、各専門部の年間計画、予算について提案され、総会議事について異議なく承認されました。

【会長挨拶】

令和 4 年度は、事業企画部に様々な企画を検討していただき、スポーツフェスティバル、子ども遊び場事業、親子ふれあい広場に参加し、子どもたちの元気な声、笑顔に触れることができました。

研修部には、次世代を意識し、自らも成長しようとの考えのもと、新人研修会を企画していただき、多くの方に参加いただきました。広報部には、タイムリーな情報を発信するため、広報誌号外の発行やツイッターを開設していただきました。

令和 5 年度においても、本部役員一丸となり、活動に取り組んでいきたいと思いますが、青少年指導員みなさんの積極的な活動への参加、協力なくして指導目標の達成は困難ですので、引き続き宜しくお願いします。



【各専門部の主な事業計画】

○研修部

- ・研修部内研修、部外研修、全体研修について研修内容等の検討を進める。
- ・部外の研修としては、キャンプ、自然観測、災害対策、科学体験等について検討。

○事業企画部

- ・親子ふれあい広場、スポーツフェスティバル等で事業企画の検討
- ・ミニ運動会について内容を見直し、レクリエーション大会として実施を検討。

○広報部

- ・広報誌「はげいとう」を年間 2 号発行予定
- ・HP 立ち上げに向け検討・準備をすすめる。
- ・次期に向け、青少指ガイドブックのリニューアルを進める。



市丸会長から感謝状の贈呈



真剣な表情で参加する青少年指導委員たち



総会の進行をされた皆さまお疲れさまでした

私のおすすめスポット

皆さんの地区にも、子どもたちが楽しく遊んだり、様々な体験ができたりする「おすすめスポット」はありませんか？身近すぎて、気に留めていなかった場所でも、他地区の人から見たらとても魅力的な場所かもしれません。

今回は、そんな場所の一つ、横山公園を紹介します。横山公園は、JR 相模線上溝駅から徒歩 10 分弱のところにある、運動公園です。

テニスコートやサッカー、ラグビーなどができる運動場はもちろん、バスケットの 3 オン 3 が無料でできたり、雲梯(うんてい)や腹筋台、平行棒など、様々な器具が園内に配置されていたりします。なかでも雲梯は、いつ見ても小学生や、お父さんお母さんと一緒の小さなお子さんが楽しんでます。

ほかに、芝生広場や築山、砂遊び場など、親子でも、子どもたちだけでも、自由に楽しめる場所がいっぱいです。春には、園内の桜もきれいですよ！



満開の桜と雲梯、平行棒

※所在地 相模原市中央区横山 5 丁目 1 1 - 5 0

◆連協および市の今後の予定◆

- ☆青少年指導委員ミニレク 9月24日(日) 市体育館
- ☆さがみはらスポーツフェスティバル 10月9日(月) 相模原ギオンスタジアム
- ☆親子ふれあいのひろば 11月5日(日) 淵野辺公園



「はげいとう」次号発行予定

☆第 68 号は
2024 年 3 月発行予定です。



■はげいとう 第 67 号 編集スタッフ・編集後記(広報北グループ)

広報部長	齊藤 一城(大野中)	Twitter、YouTube、Web ページと連携して表現の場を広げていきます。新企画の誌面に乞うご期待！
副部長	榎本 好二(星が丘)	今回は、新たな取り組みとして動画とのコラボを企画してみました。ぜひ感想をお寄せください。
書記	歌川 俊子(清新)	興味深い作品や活動内容にワクワクしますね。
部員	名越 真哉(相原)	広報部の担当は、初めてだったので、編集作業も新鮮でした。
	渡辺 智美(橋本)	ようやく広報部に慣れてきました。皆さんの編集能力が高くてビックリです。
	赤坂 悦子(小山)	紙面を賑わす工作の数々。次回もあれば動画紹介にもチャレンジしたいですね！
	鈴木 悦子(大沢)	活動が活発になり、これからが楽しみです。
	高橋 智子(大沢)	地域活動も再開されるようになり、とても嬉しく思っています。
	太田 道子(中央)	先輩方に助けられて担当ページが出来、感謝しかないです
	近藤 美加(中央)	少しでも楽しさが伝わると良いなヽ(*´▽`*)♡ 取材も楽しい〜💎
	池田 直仁(横山)	工作のレパートリーは、まだまだたくさんあるので、機会があればまたお知らせしたいですね！
	原田 俊治(大野北)	読み返すたびに修正したくなる。原稿作成には納期(締切)が欠かせないことを痛感した。
	稲富 義彦(大野北)	広報部に入って最初の仕事ははげいとうの発行、緊張しましたが楽しかったです。
	金子 重雄(上溝)	皆様の協力で立派な物が出来ました。
	江成 侑一(田名)	編集を通じて市史を学ぶ事ができました。隅から隅まで読んで下さい！
	加藤 正道(津久井)	楽しそうな工作がたくさん。我が地区も参考にさせていただきますね〜。
	砂金 富保(相模湖)	各地区の活動を参考に、なお一層動んで参りたいと考えています
	青木 貴文(城山)	広報誌の発行に携わり、沢山勉強させて頂きました。ありがとうございます。
	渡辺 亜紀子(藤野)	沢山の工作をご紹介します。何かチャレンジしてみてください！

★青少指のホームページが出来ました
「相模原市青少年指導委員」で 🔍 検索

↓URL ⇒QRコード
<https://www.sagami-portal.com/hp/dnt10148/>



★はげいとうは、相模原市の
ホームページから見る事ができます。

「相模原市 はげいとう」で 🔍 検索
⇒QRコード

